



# 図書館だより

2022年10月号 NO. 395  
北茨城市立図書館  
茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16



皆さん、衣替えはすっかり済ませた時期になるでしょうか。9月も終わり、さすがに肌寒さを感じられる時期になってきました。

しかし年々暑さが厳しくなっていますので、急な気温の変化に気をつけながら、秋ならではの美味しいものをたくさん食べて、体力をつけちゃいましょう。

秋といえばたくさんの代名詞がありますが、図書館としてはやはり“読書の秋”を推していきたいですね。古くは中国の漢詩から、日本ではそれを引用した夏目漱石の小説が由来となつて、読書と秋が結び付くようになったと言われています。

とはいえ秋といえば過ごしやすいものですから、言葉としてはなくても、秋になれば読書が捗るような気持ちは昔からあったかもしれませんね。

また今月は読書週間も始まります。

普段から図書館に足を運んでくれている本が大好きな方も、普段は本を読まないけどなんとなく図書館に足を運んでくれた方も、図書館には普段読まないような本もたくさんありますので、ぜひ色々な本を手にとっていただけたらとても嬉しいです。

by きなこもち



## 《 図書館カレンダー 》

■ = 休館日です。

★ 開館時間 : 午前9時30分~午後6時 ★

☆ 2022年10月 ☆

☆ 11月 ☆

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			



## 「夢をかなえるゾウ 4」

一般書 913.6 ミズ 水野 敬也／著 文響社

平凡な会社員の主人公が、余命3か月と宣告されます。残りの時間で家族のために何ができるのか…そこに、神様ガネーシャ、死神が現れます。

「夢をかなえるゾウ」はシリーズものですが、今回のテーマは「死」についてです。死神は人が死に際に後悔する事を主人公に話します。「本当にやりたいことをやらなかったこと」「人を許さなかったこと」など。ガネーシャは「死ぬときに後悔しない」人生を送るための課題を主人公にあたえます。ガネーシャと一緒に課題に取り組むことで主人公は成長していきます。その課題の中には「夢をかなえる」ためだけでなく「夢を手放す」ことの必要性もかかれています。なぜなら、すべての人の目的は「幸せになる」こと。「夢をかなえる」ことは手段にすぎないからです。

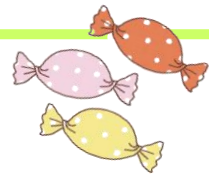
「死」という人が生きていくうえで避けてはとおれない重いテーマではありますが、ガネーシャ節のユーモアで楽しくコミカルに大切なことを伝えてくれる作品になっています。

by ケドガー

## 図書館員のひと一言



\*\*\* イラストレーター・くらはし れい \*\*\*



イラストレーターの くらはし れい さん。彼女の絵を初めて見たのは、『レミーさんのひきだし』という絵本でした。「え？ これ、日本の絵本？」と驚き、外国の絵本のような独特な世界観に魅かれました。「くらはしさんって、どんな人？」調べてみると、装画作品以外にも、オリジナルグッズの制作等もしている作家さんだということが分かりました。いつか、原画を見てみたいなあ…。

今月のひとり言では、図書館所蔵の本をご紹介します。

by みーやん

## ☆ 「王さまのお菓子」 ☆

児童書Eオウ 石井 睦美／文 くらはし れい／絵 世界文化ブックス

フランスで新年に食べられる、『王さまのお菓子』と呼ばれるパイがあります。その中には、『フェーヴ』という小さな陶器の置物が1つだけ入っていて、当たった人は幸せになれるのですって。フェーヴの人形ミリーは、「女の子に当たるといいなあ」と思っていました。でも、ミリーの入ったパイが当たったのは…。

## ☆ 「レミーさんのひきだし」 ☆

児童書Eレミ 斉藤 倫・うきまる／作 くらはし れい／絵 小学館

レミーさんのたんすの引き出しには、クッキーの空き缶やキャンディのガラス瓶、バラの花束の金色のリボン…たくさんの小物が入っています。宝石のようなチョコレートが入っていた小箱も、同じ引き出しの中です。小箱は、「早く外の世界に出たいなあ」と待っています…。

## ☆ 「クーちゃんとぎんがみちゃん ふたりの春夏秋冬」 ☆

児童書913キ 北川 佳奈／作 くらはし れい／絵 岩崎書店

『カカオの町』にすんでいる、板チョコレートのクーちゃんと ぎんがみちゃん。ふたりは、とっても仲良しです。これは、クーちゃんと ぎんがみちゃんの、楽しい1年間のおはなしです。



📖 新着図書の中から、職員がお薦めの本を紹介しします。📖



## ◇「にゃんこ四字熟語辞典」◇

一般書 814 二 西川 清史／著 株式会社飛鳥新社

可愛らしい猫の写真と四字熟語の辞典が合わさった前代未聞な 1 冊。どのページを見ても、猫の写真と四字熟語の意味がぴったりで吃驚仰天しました。難しくてなかなか覚えられない…そんな四字熟語も、表情豊かなにゃんこたちの写真と一緒に自然と覚えられるかも！？

上の文章に登場した「前代未聞」と「吃驚仰天」もこの本に収録されています。この2つの四字熟語には、どんな写真が添えられているのでしょうか…？

ぜひ本を開いて確かめてみてください。

by れおん



## ◇「ラブカは静かに弓を持つ」◇

一般書 913.6 アダ 安壇 美緒／著 集英社

ラブカー深海にすむサメの一種で、「生きている古代魚」とも呼ばれる。光も差さない海の底で、ひとり、なにを思うのか。そのガラス玉のような瞳から、心をうかがい知ることはできない。

少年時代のある体験から、チェロをやめ、心を閉ざして生きてきた主人公、橘。ある日突然、上司に呼び出されて、音楽教室への潜入捜査を命じられる。目的は、著作権法の演奏権を侵害している証拠を掘むこと。スパイとしてチェロ教室に通いながら、否応なしに音楽と向き合い、葛藤とともにチェロを弾き、正体を隠して講師や仲間と交流する。

作中、ラブカは、スパイの意として用いられる。さびしさや孤独を、心の淵に飼っていると、なにが本当かわからなくなっていく。救いのように、見つけた小さな光を守れ。

by ミカゲ

## ◇「いもうとなんかいらない」◇

児童書 933 ダ ロイス・ダンカン／作 小宮 由／訳 平澤 朋子／絵 岩波書店

メアリー・ケイはおねえさん。

どこにでもついてくる妹・スザン又がじゃまでしかたありません。

そうだ、だれかにあげちゃおう！と思いつき…

トゥルーディおばさんの飼っているきんぎょととりかえっこすることに。

しかし、きんぎょよりも妹・スザン又がたいせつな存在であることに気づきます。

さて、メアリー・ケイはどうしたと思いますか？

描かれている絵も愛らしく、ほのぼのとした気持ちになるお話です。

by アーキ



## ◇「光にむかって」◇

児童書 Eヒカ くさば よしみ／編 やまなか ももこ／絵 汐文社

広島に落とされたたった1発の原爆で、地上にあったものはすべて破壊されました。サーロー節子さんは、その時13才。被爆しながら奇跡的に助かった節子さんは、この恐ろしい爆弾を地球上からなくすための活動を、70年以上続けてきました。

2017年にノーベル平和賞が、核兵器廃絶を目指して活動している国際組織ICAN（アイキャン）に授与されました。そのメンバーであるサーロー節子さんは、授与式で英語でスピーチをしました。そのスピーチを、小中学生にもわかりやすく日本語で絵本にしたのが、この本です。

今、ロシアがウクライナに軍事侵攻したことで、世界中の人が戦争を身近に感じています。一人ひとりが「平和」「戦争」「命」「幸せ」について考えるきっかけになるのでは、と思います。

by フィナンシェ

## 「おはなし会」のお知らせ

- 🎃 図書館おはなし会 🎃  
10月5日(水)・12日(水)・19日(水)  
午前10時～10時30分
- 🎃 エプロンひろ子さんのエプロンシアター 🎃  
10月8日(土) 午前10時～10時30分
- 🎃 メリアンさんの英語のおはなし会 🎃  
10月22日(土) 午後2時～2時30分
- 🎃 ぽっぽのおはなし会 🎃  
10月26日(水) 午前10時～11時

すべて参加自由・無料です。  
場所は1階絵本コーナーです。



## 「図書館まつり」を行います！



★ 令和4年10月30日(日) 午前9時30分～午後4時 ★

内容：リサイクル図書・図書館クイズ・一日図書館員など

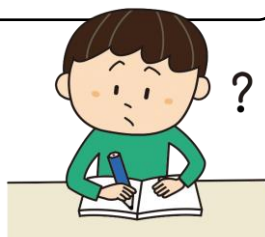
※リサイクル図書は、随時本の補充をしていきます。  
混雑する開館時間帯を避けてご利用ください。  
また、状況により予定は変更になることがあります。



みんな知ってる??

としょかんまめちしき  
図書館豆知識

図書館には どれくらいの本があるの？



答え  
今年の9月中旬の時点で約17万冊の本があります。  
毎週、色々な本が増えているので  
ぜひお気に入りの本を探してみてくださいね！

